



授業科目名[副題]	担当教員[所属]
世界の農業事情 The Agricultural State of Affairs in the World	天谷 孝夫 [応用生物科学部] 宮川 修一 [応用生物科学部] 千家 正照 [応用生物科学部] 安部 淳 [応用生物科学部] 堀内 孝次 [応用生物科学部]

開講年度	2008	
科目開講学部	全学共通教育	
対象学科	総合科目	
授業科目区分	科目区分	教養科目
	科目分類	総合科目
	判定科目区分	総合科目 テーマ・主題別系 (地球と環境分野)
対象学年	全学年	
対象者の制限	定員:100名	
開講学期	後学期	
開講時間割	月曜 4限	
開講時間割特記事項		
授業の形態		
単位数	2	
必須・選択の別		
教室	時間割表で確認	

[注] 開講時間割・教室は変更となる可能性があります。変更となった場合は掲示等でお知らせします。

履修コード	科目番号	カリキュラム
4043160	4316	教養

1. 授業のねらい(授業のねらい・目標・学習達成目標)

日本が地球の中で単独に存在することが出来ない大きな一つの例証として、農業問題がある。特に日本の食料自給率は、世界先進国の中では異常な低さであり、極めて憂慮すべき状況にあるにも関わらず、明確な対応策を見出すことが出来ないままである。

しかし、工業立国としてのわが国の優位性がこれからも安定的に継続する保証はなく、人間生存の根元的な食料の安定供給は、将来にわたって極めて重要な課題である。全世界の人間が共存していくためには、相互の立場を理解し尊重し合うことが先ず第一に必要となる。

その観点から、世界の農業事情を概観するものである。

2. 授業計画(授業形態・修得しておくべき科目など)

1. 世界の稲作1～温帯圏の稲作(宮川)
2. 世界の稲作2～湿潤熱帯の稲作(宮川)
3. 世界の稲作3～乾燥地帯の稲作(宮川)

4. 世界の畑作1(堀内)
5. 世界の畑作2(堀内)
6. 世界の畑作3(堀内)
7. 乾燥地の農牧事情1(天谷)
8. 乾燥地の農牧事情2(天谷)
9. 乾燥地の農牧事情3(天谷)
10. 農業と環境1～農業生産が地球環境に及ぼす影響(千家)
11. 農業と環境2～土壌侵食の発生形態と防止対策(千家)
12. 農業と環境3～プランテーション農業における土壌保全(千家)
13. アジアの農業事情1(安部)
14. アジアの農業事情2(安部)
15. アジアの農業事情3(安部)

3. 教科書・テキスト・参考文献等

特に教科書は指定しないが、必要に応じて資料等を配布するとともに、参考文献を提示する。

4. 試験・成績評価(試験の方法・成績評価の基準及び方法)

出席(60%)とレポート(40%)

5. その他特記事項

[連絡先][居室] 応用生物科学部A棟127室

[電話] 058-293-2875

[メール] amayat@gifu-u.ac.jp

シラバスURL	https://syllabus.gifu-u.ac.jp/syllopen/SyllabusViewAction.do? courseID=200824043160
---------	--

CourseID	200824043160
----------	--------------

閉じる